

セルロース学会北海道・東北支部セミナーの案内

R7年度の支部セミナーを下記の通り開催します。本セミナーでは、ナノセルロースを用いた新規ポリマー材料、骨の構造を模倣したセルロース-ヒドロキシアパタイト複合材料、キノコの菌糸を活用した持続可能素材の可能性について、3件の最新研究を選定させていただきました。バイオマス由来の革新的材料の開発動向とセルロース科学の多様な応用展開として、様々な観点からご講演頂きます。講師の先生方には出来るだけ基礎的なところから平易な言葉でご説明頂くよう依頼しております。学生の方々も含め、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

日 時： 令和8年2月27日（金）14：00～16：00
開始30分前までに、会場にお越し下さい。

場 所： 北海道大学農学部 総合研究棟 W109多目的室
(札幌市北区北9条西9丁目)

講 演：

「ナノセルロースを用いたポリマーモノリス粒子材料の開発」

京都大学 化学研究所 助教 石田紘一朗

「骨の模倣による高靱性バイオマス構造材料の開発を目指したセルロースとヒドロキシアパタイトの複合化」

山形大学 大学院有機材料システム研究科 助教 奥田結衣

「キノコから拓く持続可能素材：

菌糸パルプとマイコマテリアルの可能性」

信州大学工学部（ARIM） 研究員 田川聡美

講演会参加費： 無料

懇親会： 17：30～ [会費：6,000円]

会 場： 寿司と炉端焼 四季花まる 北口店（予定）

講演会・懇親会参加希望者は事前に鈴木までメールでお申込み下さい。

申込先： 北海道大学大学院農学研究院 木材化学研究室
鈴木 栞

E-mail：suzuki-s@agr.hokudai.ac.jp Tel：011-706-2512

締 切： 令和8年1月30日（金）

主 催： セルロース学会北海道・東北支部

共 催： 紙・パルプ技術懇談会、繊維学会東北・北海道支部、
高分子学会北海道支部、日本木材学会北海道支部、
日本農芸化学会北海道支部（予定）